

昭和区

SHOWA WARD

面積●10.93km² 人口●105,035人
世帯数●51,813世帯 人口密度●9,610人/km²

(平成18年10月1日現在)

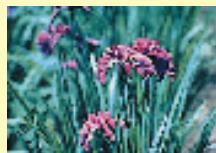


鶴舞公園のバラ園と奏楽堂



区のシンボルマーク

昭和区のイニシャル「S」の広がり、区の飛躍、発展を表し、幸運をよぶ四つ葉のクローバーを重ねたデザインです。



区の花／ハナショウブ



区の木／ハナミズキ

区の魅力づくり

いっしょになって すすめる地域の 魅力再発見

歩いて楽しいマップづくりで培った区民と協働ですすめる事業手法を生かし、マップの活用のほか、昭和30年代以前の写真の収集などまちの移り変わりをたどりながら、区内の魅力再発見に取り組みます。

〈平成19～22年度〉

- マップ「The SHOWA」全10巻の配布・PR
- マップを活用したウォーキング事業の実施、ガイドボランティア活動への支援
- まちの変遷をたどる魅力再発見事業の実施

区民が育てる 花とみどりの まちづくり

緑豊かな住環境を守り、心のやすらぎと
うおいを生む「花と緑で彩られたまち」
をめざして、区民自らの手による花と
みどりのまちづくりをすすめます。

〈平成19～22年度〉

- 花壇コンテストなどの実施
- 「八事里山づくりの会」、「ゆめ緑道ごきそ」などの活動、「八事の森の春まつり」開催への支援
- 環境学習の森(川名公園)における森づくり活動への市民参画の仕組みづくり



八事の森の春まつり

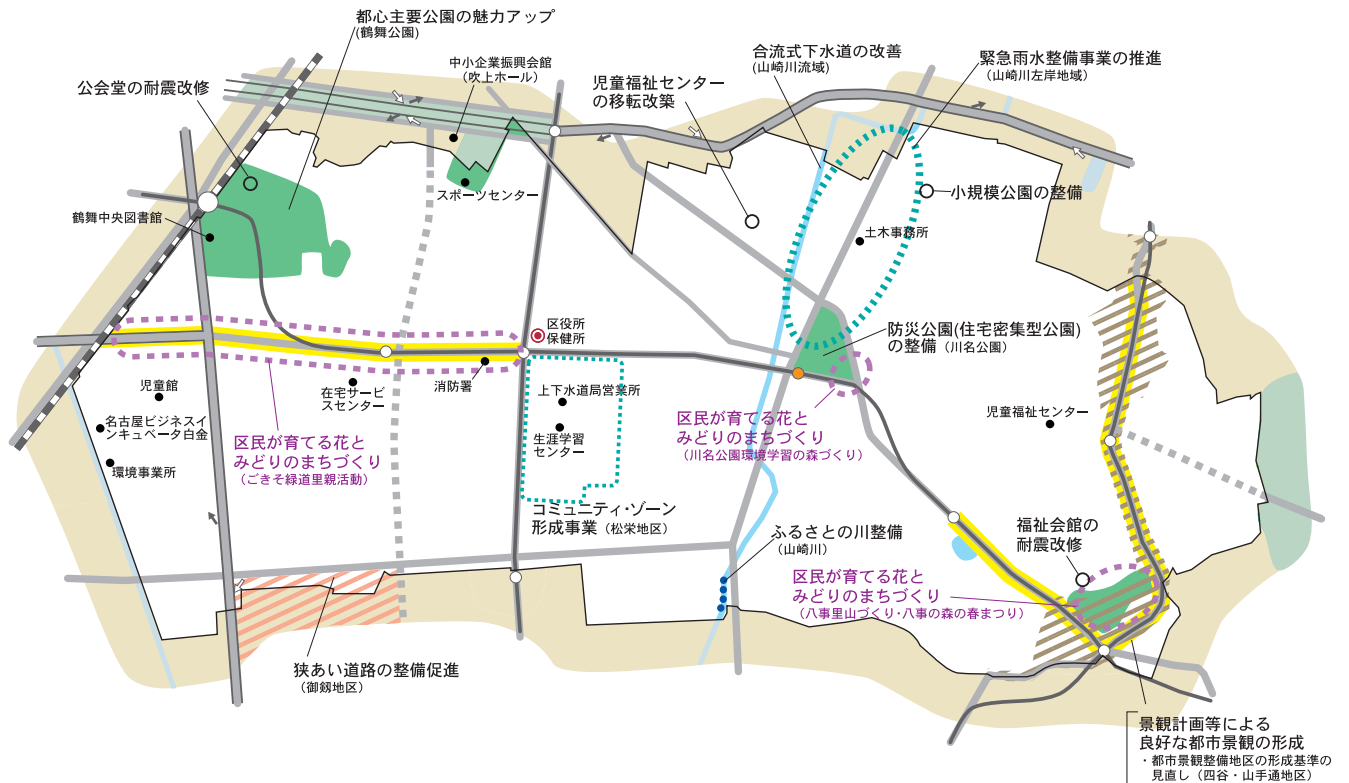
福祉とふれあいの ネットワークづくり

福祉関係施設が多く、区民のボランティア活動も活発なこの地域の風土を区民とともにさらに盛り上げ、誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざします。また、学生や区民を主体としたボランティアグループによる調査活動の成果をマップやネットワークづくりに生かすとともに、区民が主体となって行う、世代を超えた集いと交流の場づくりを支援します。

〈平成19～22年度〉

- 障害者、高齢者、子育てしている方など多様な視点から、まちの現状と課題を調査研究
- 調査活動の成果を生かしたマップづくりとネットワークづくり
- 世代を超えたふれあいの場づくりへの支援

区の主な計画



※ 場所未定の事業：文化小劇場の設置の検討

黄色：ポイ捨ての防止（美化推進重点区域）

オレンジ：公共交通機関におけるバリアフリー化の推進（地下鉄駅）

凡 例	公園・緑地などの空間	地下鉄
	河川・ため池などの水面	自動車専用道路
●	区役所	主な道路
○	駅	主な道路（都市計画決定されている路線）
●	主な施設	インターチェンジ・出入口（白：入口、黒：出口）
—	民営鉄道（JR）	